

大規模停電への準備は万全ですか？

拝啓

東日本大震災の被害に遭われた皆様へは、心よりのお見舞いと、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

さて、この度福島での原発問題に伴い、電力需要の増加が見込まれる夏場(6～9月)にかけて大規模停電が予想されております。事業者の皆さま方に於かれましては、支障なく事業を継続するために、以下の事象への対応が必要とされます。

計画停電により予想される一般企業への影響

- ・ デスクトップPCの利用不能
- ・ サーバー停止によるシステム、WEBサイトの利用不能
- ・ 通信機器、その他事務機器の利用不能
- ・ 交通機関の停止によるお客様訪問の不可 など

上記の障害を考慮し、各社様におかれましてはPCのモバイル化、ファイルサーバのクラウド移管、インターネットを通じた連絡手段の確立、お客様への訪問計画の管理など対応が必要となります。

弊社ではBCP(事業継続計画)の策定支援と合わせて、停電時における事業継続のコンサルティングも行っております。まずは御社の現状について無料診断を行っておりますので、お気軽にご相談くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

株式会社アナログ・アンド・デジタル・グローバル
代表取締役 久保田敦

災害緊急時対策は万全ですか？

中小企業庁推奨

緊急時事業継続 コンサルティングのご案内

不測の緊急事態に陥ったとき、多くの会社は事業継続に支障をきたしてしまいます。中小企業庁推奨の **BCP(緊急時企業存続計画)** を策定しておくことで、必要な対応を迅速に行うことができます。

BCPチェックポイント(抜粋)

BCP(BusinessContinuityPlan)とは...企業が自然災害などの緊急事態において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続、早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のこと。

人的資源 災害発生時、あなたは全従業員と連絡を取り合うことができますか？

物的資源(モノ) 会社周辺の、地震や洪水の被害に関する危険性を把握していますか？

物的資源(金) 事前災害対策や被災時復旧を目的とした融資制度を把握していますか？

物的資源(情報) 自社オフィス以外の場所に情報のバックアップを保管していますか？

事業継続 災害時に継続、復旧するべき事業の優先順位をつけていますか？

東海地震、新型インフルエンザ、大規模停電などが予想されます

中小企業庁提供の様式例



BCP事例

先の東日本大震災におきましても、外食宅配サービスのA社はBCPを策定しており、地震後一週間で営業再開。一方B社はBCPを策定しておらず、2週間経っても業務再開できませんでした。

無料BCP診断キャンペーン

昨今では、BCPの有無が大手企業との取引基準にもなっており、今後更に厳しい目で見られることが予想されます。弊社では中小企業の皆さまのBCP策定、運用の支援を行っており、**現状分析などは全て無料**で対応させていただいております。この機に是非一度、御社の災害緊急時対策を見直してみませんか？

お問い合わせはこちら



TEL:03-3665-8833

担当:倉橋